学校・家庭・地域で育む“かみのかわの子ども”

令和５（2023）年１１月発行　上三川町教育委員会

全国学力・学習状況調査「教科に関する調査結果」から

令和5年4月19日(火)に行われました全国学力・学習状況調査の結果について、表面は教科を、裏面は質問紙を分析したものを掲載しました。（小学校6年生及び中学校3年生を対象）

小学国語	上三川町	栃木県	全国	県との差
言葉の特徴や使い方	71.6	70.7	71.2	0.9
情報の扱い方	64.8	63.1	63.4	1.7
話すこと・聞くこと	73.3	73.4	72.6	−0.1
書くこと	30.7	27.3	26.7	3.4
読むこと	71.3	72.2	71.2	−0.9

（小学国語）
- ○ほとんどの項目において、県と同程度あるいは上回っていた。
- ○学年別漢字配当表に示されている漢字を、定期的に振り返り、練習する必要がある。
- ○無解答率が高い問題も見受けられた。問題に最後まで粘り強く取り組もうとする態度の養成が必要である。

小学算数	上三川町	栃木県	全国	県との差
数と計算	67.8	66.9	67.3	0.9
図形	53.4	49.6	48.2	3.8
変化と関係	68.1	69.4	70.9	−1.3
データの活用	66.7	66.9	65.5	−0.2

（小学算数）
- ○ほとんどの項目において、県と同程度であった。
- ○正答率が県をやや下回った「変化と関係」や「データの活用」では、ICT を活用した学習が効果的である。
- ○数学的な思考力・判断力・表現力を養っていくことが大切である。

中学国語	上三川町	栃木県	全国	県との差
言葉の特徴や使い方	70.3	69.3	67.5	1.0
情報の扱い方	62.3	63.8	63.4	−1.5
我が国の言語文化	74.3	76.1	74.7	−1.8
話すこと・聞くこと	82.2	82.1	82.2	0.1
書くこと	60.3	62.4	63.2	−2.1
読むこと	64.9	63.9	63.7	1.0

（中学国語）
- ○ほとんどの項目において、県と同程度あるいはやや上回っていた。
- ○歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すなど、古文を読む上での基礎を確実に定着させる必要がある。
- ○文章を整える際には、どうしたら自分の考えを相手に分かりやすく伝えることができるかを意識させることが大切である。

中学数学	上三川町	栃木県	全国	県との差
数と式	59.6	61.4	63.0	−1.8
図形	30.1	31.8	33.2	−1.7
関数	46.3	50.0	51.2	−3.7
データの活用	44.9	48.2	48.5	−3.3

（中学数学）
- ○ほとんどの項目において、県よりやや下回っていた。
- ○論理的・演繹的に説明したり、表現したりする力を養っていくことが大切である。
- ○現実の世界を元にした問題が多く出題されるようになってきている。学んだことを、日常生活や社会の事象に活用・意味づけができるようにしていくことが大切である。

中学英語	上三川町	栃木県	全国	県との差
聞くこと	56.3	56.7	58.4	−0.4
読むこと	50.4	49.4	51.2	1.0
書くこと	17.8	21.2	23.4	−3.4

（中学英語）
- ○ほとんどの項目において、県と同程度であった。
- ○質問を読み取り、ある程度自分の考えを表現することはできているが、正確さに欠けているようである。
- ○語や文法事項等の正確さに課題がある。自分が書いた文章を再度見直し、正確に書く力が必要である。

上三川町では、各教科において「思考・判断・表現力」で課題が見られることから、児童生徒が自分の考えや意見を表現する場を積極的に設定し、相手にとって分かりやすく、正確に伝えられるよう、授業改善を進めていきます。

全国学力・学習状況調査「質問紙の回答」から

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

【小…全国95.1%⇔町95.1%・中…全国93.3%⇔町95.4%】

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

【小…全国81.8%⇔町80.0%・中…全国79.7%⇔町88.3%】

今住んでいる地域の行事に参加していますか。

【小…全国57.8%⇔町59.7%・中…全国38.0%⇔町55.0%】

小学校中学校ともに、基本的な生活習慣に関する項目や、自分自身に関する項目において、肯定的な回答が多かったです。また、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできているという意識が高まってきているようです。

●上三川町こども『スマホ・タブレット利用宣言』をご存じですか？

令和５年２月２１日、町内の小中学校代表児童生徒が集まり、スマホやタブレットの望ましい使い方について会議をオンラインで実施し、利用宣言を決定いたしました。

★★★お子さんと話し合って約束を決めてみましょう★★★

（例）□　使用時間は（　　）分/時間まで。

□　使用していいのは（　　）時まで。

□　使用しないときは（　　）に置いておこう。